

国立大学法人埼玉大学入札監視委員会定例会議議事概要

開催日及び場所	令和元年7月18日（木） 本部管理棟3階 役員会議室		
委 員	委員長 薄井 昭 （弁護士） 委 員 小川千恵子 （公認会計士） 委 員 荻原 稔 （監査室長）		
審議対象期間	平成30年4月1日～平成31年3月31日		
抽出案件（合計）	4 件	審議概要 【国立大学法人埼玉大学における建設工事契約等について】 平成30年4月から平成31年3月までの建設工事契約について、事務局から報告があった。	
建設工事（小計）	4 件	【審議対象工事について】 1）「（大久保2）国際交流会館3号館排水設備改修工事」について、事務局から競争参加資格の設定理由及び経緯等の説明があり、審議の結果、了承された。 2）「（大久保1）研究機構棟2号館等高置水槽更新工事」について、事務局から競争参加資格の設定理由及び経緯等の説明があり、審議の結果、了承された。	
一般競争入札 （WTO対象工事を除く）	4 件	3）「（大久保2）インターナショナルレジデンス改修電気設備工事」について、事務局から競争参加資格の設定理由及び経緯等の説明があり、審議の結果、了承された。 4）「（大久保1）正門ロータリー舗装改修工事」について、事務局から競争参加資格の設定理由及び経緯等の説明があり、審議の結果、了承された。	
設計・コンサルティング 業務（小計）	0 件	【その他】 再苦情申し立て状況報告について、平成30年4月～平成31年3月において、再苦情の申し立て及び審議依頼がなかった旨の報告があった。	
簡易公募型プロポーザル 方式（拡大）	0 件		
委員からの意見、それに対する回答等	主な質問・回答 「（大久保2）国際交流会館3号館排水設備改修工事」について 質問：入札参加業者が少なかった理由としてどのようなことが考えられるか。 回答：配管の更新のみで機器、器具類の購入を伴わない工事内容で、使用中の部屋内作業で床板の造作工事を要し、管工事以外の工種も必要となり、施工規模の割に手間が係ることなどにより、参加を敬遠されたのではないかと考えられる。 質問：今後、参加者を増やすために出来ることはあるか。 回答：工事内容を見直し、同時に更新を要する機器類がある場合は、同一工事に含めることを検討する。 「（大久保1）研究機構棟2号館等高置水槽更新工事」について 質問：入札参加業者が少なかった理由としてどのようなことが考えられるか。 回答：工事発注時期が年度後半になったことにより、工事業者が既に受注している工事などで忙しいことと、入札参加に必要な技術者を既に他工事に配置していることなどによるものと考えられる。 今後は発注時期を可能な範囲で前倒しすることを検討する。 「（大久保2）インターナショナルレジデンス改修電気設備工事」及び「（大久保1）正門ロータリー舗装改修工事」について 質問：低入札価格の業者が多いように思われるが、予定価格をどのように作成しているのか。 回答：予定価格は公共建築工事積算基準により、適正に作成している。 入札参加業者の受注意欲による競争が働き、低入札価格での応札となったと考えられる。 「その他」 質問：一者入札の原因を検討する必要があるのではないかと。 回答：検討していきます。		
委員会による意見の具申又は勧告の内容	なし		